

競技上の注意事項

- 1 選手の頭髪・身なりなどは中学生らしく、試合中はもちろんのことスポーツマンらしい態度で大会に参加すること。
- 2 観戦者については、監督が責任をもつ。
- 3 観戦者は次の事を守って応援すること。
 - ① 本大会は、応援形態を一切とらず、観戦のみとする。
 - ② 紙吹雪・紙テープ・個人名を書いたのぼりを使うことは禁止する。
 - ③ 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、今年度は拍手のみの観戦とする。また、ソーシャルディスタンス（間隔を1 m以上）を十分に確保して観戦すること。
- 4 監督等の服装については次の通りとする。
 - ① 監督・コーチは選手と同じユニフォームを着用し、監督は30番、コーチは29番、28番の背番号をつける。ただ、コーチではあるが、グラウンドに出てノックをしない場合は、平服でも可とする。平服は、ワイシャツ・ネクタイまたは白のシャツ・ポロシャツとし、選手と同一の帽子を着用する。ただし、女性の場合は考慮する。
 - ② サングラスは使用しない。事情がある場合は大会本部の許可を得る。
- 5 背番号は、一桁までは原則としてポジションを示す数字であり、全員が続き番号であること。
- 6 医療を目的としたサポーター等の使用は認めるが、強化目的の使用は認めない。
- 7 試合進行や大会運営の円滑化のため、次のことを留意する。
 - ① 無用なタイムをとることを慎む。
 - ② 先頭打者とベースコーチは攻撃前のミーティングには参加せず、駆け足で位置につく。
 - ③ 出塁した際、バッティング手袋をベースコーチに渡さず、自分のユニフォームのポケットの中に入れておく。走塁用手袋に変えるためにタイムをかけ、試合の進行を遅らせてはならない。
- 8 熱中症対策として、次のことを実施する。
 - ① 四回終了後にグラウンド整備の時間を給水タイムとし、両チームともダッグアウトに入れ、休ませる。
 - ② 守備の時間が長引いた場合、イニングの途中でも給水タイムを設ける。（20分を目安に本部で判断し、打者のプレイ完了後にタイムを設ける。）
- 9 試合終了後の挨拶をもってすべてを終了とし、速やかにベンチを空ける。ただし、応援席への挨拶は認める。
- 10 各チームの監督は、試合終了後に大会本部に連絡し、次の試合日程や連絡事項の確認を行うこと。